



「ポップカルチャーの聖地・大阪」をめざし、 大阪のハロウィンの夜の賑わいと「忍者」を世界に向けて発信

大阪観光局では、新しい観光コンテンツとして「ポップカルチャー」を世界に向けて発信し、さまざまな事業を行っております。

注目のポップカルチャーコンテンツのひとつ、ハロウィンは、関連グッズやイベントなど産業としても大きな盛り上がりを見せており、大阪でも「アメリカ村の三角公園」や「道頓堀の戎橋」は、日本人だけでなく、外国人も一緒に、国籍に関係なく思い思いの仮装で楽しむハロウィンの夜を大勢の人で賑わうようになりました。

大阪観光局では、そのハロウィンの盛り上がりをSNSで発信する企画を実施します。インスタグラムのインフルエンサーとしても有名なフォトグラファー「WACAMERA」さんとタッグを組み、10月31日（火）、大阪のハロウィンの夜を国内外へ発信します。その他、フォロワーを多く持つモデルさんやカメラマンさんとも連携し、賑やかな大阪のハロウィンの夜をSNSで紹介します。

また、日本忍者協会とも連携し、ハロウィンの夜に、忍者軍団がアメリカ村や道頓堀に登場する企画も検討しています。

新しい観光コンテンツとしてのポップカルチャーを国内外に発信し、世界の人に大阪の街を楽しんでもらうように「ポップカルチャーの聖地・大阪」をめざします。

カメラマン：WACAMERAさん

現在、インスタグラムのフォロワー数は15万人を超え、外国人フォロワーも非常に多い。

*詳しいプロフィールは別紙にて

